

# 第二回玄米食味コンテスト GIグランプリ

農林水産省後援

おいしい玄米を食べていますか？

健康長寿を支える安全・安心な玄米は、健康な土壌、環境に配慮した有機栽培で共生菌と共に育ってきます。機能性成分の分析、土壌調査などを総合的に審査してグランプリ玄米を選びます。一定基準を達成した玄米はメディカルライスとして認証されます。



機能性成分分析—穀物検定協会  
土壌成分分析— Sofix 研究所・日本ボーデン研究所  
他  
総合判断—メディカルライス協会

メディカルライス協会では戸越八幡神社、東京大神宮の新嘗祭に奉納されたグランプリ候補優秀玄米を展示しております。

- 羽佐田トラクター (あいちのかおり)
- NPO東北ど真ん中 (銀河のしずく)
- 株式会社アグリ匠磋 (ふさこがね)
- 愛郷米生産組合 (にじのきらめき)
- 出羽弥兵衛株式会社 (つやひめ)
- 365Healthy (あきさかり)
- 京都辻農園 (石清水米)
- 主穂営農 (ハツシモ)
- 天の恵 (朝日)

- その他のブース (サンプル提供あり)
- 株式会社 ミツハシ
- 株式会社 金のいぶき
- 玄米堂 (愛宕商事株)
- ベストアベニティ株式会社
- オイシックス・ラ・大地(株)

一般社団法人メディカルライス協会は2019年から農林水産省の「知の集積と活用」で研究コンソーシアムを立ち上げ、医療関係者、食品加工業者、農家等関係者ととともに、腎機能の落ちた人々の食事療法に適したパックご飯の開発をしてきました。

2022年9月6日にはJAS (日本農林規格) に「**低たんぱく加工玄米の包装米飯**」規格 (JA0027) が制定されました。「五行元米」のラベルは京都芸術大学の学生さんたちの作品です。「低たんぱく加工処理玄米」の腸腎連関改善による腎機能の保存効果はパリの国際学会でも賞賛されました。この取り組みは、腎機能に心配を抱える人々の健康を保ち、地域の水田農業の活性化にも繋がるものです。



申請中



申請中